

新冠町リモートワーク・ワーケーション実証試験事業

Meeting to exchange opinions



岩倉 俊之さん (埼玉県在住)

株式会社アールエムクリエイティブ(rm creative) 代表取締役

Pacalla編集部 編集長

北海道静内農業高校卒業。高校在学時は新冠町在住経験あり。web制作会社として大手代理店案件、マーケティング調査からの企画提案、その他、デザインや映像制作など多岐にわたる業務の会社経営を行なう。また、自社webメディアPacallaでは、編集長として、競馬を深く楽しんでもらうため、競走馬の生産、育成牧場を中心に、ホースマンや競馬の世界を広く発信している。

(岩)弱みとしては、交通の便で、この町で運転が難しいところなどが起きた。かくともっと思っています。



(岩)企業が取入れるにも会社の情報の持ち出しなど変わると思いします。ワーケーションは「自由度」が高いういふイメージをアドバンテージとして、人材の確保や、定着率の向上に挙げる狙いもあると思います。

(岩)ただ、それを福利厚生として認めるかで印象も変わると思います。ワーケーションは、その企業もなかなか導入が進まないのかもしません。企業は、その企業もあ

(岩)新冠には特産品のピーマンや牛乳、お肉もありますが、全国的に見た時に町の強みとしても面白かったです。この環境は今、あのよくな手作り感が溢れる博物館が流行っています。

(岩)食事のサービスについて、車の中の車の有無で二種類は変わること思っています。

(岩)ワーケーションという言葉が三年ぐらい前から流行りはじめ、徐々に取り入れる企業は増えています。また、どちらかというと、都心の人たちが地方や田舎に行くというパターン(鎌)取引先の代理店や、前職を振り返ると、今回のモニタードのよう個人が短期間でどこかに行くといふ例はあまり聞きませんが、経営層の人たちが会社の中で行なつて、いた会議や打合せをワーケーションといふ形で地域で行なうといふ事例は聞くようになりました。その他、女性が結婚を機に、仕事ができるようになつて、いる企業もあり、リモートワークの普及を感じます。

(鎌)企業が取入れるにも会社の情報の持ち出しなどを管理やセキュリティの面がネックとなり、大手企業もなかなか導入が進まないのかもしません。企業は、その企業もあ

A 都心部の企業におけるリモートワーク・ワーケーションのイメージや推進状況、周りの反応は?

普及を感じる部分が多い。業種によっての偏りはあるが、福利厚生のアドバンテージになる。

都心部の企業におけるリモートワーク・ワーケーションのイメージや推進状況、周りの反応は?



鎌 由希子さん (神奈川県在住)

株式会社アールエムクリエイティブ(rm creative) 勤務

企業のwebサイト制作の進行管理や企画、クライアントのwebメディアの代行業務など幅広く活躍中。漫画と乗馬をこよなく愛し、乗馬クラブの近さを住む場所の決め手としている。

A 馬産地一択。

『馬産地』一択で、北海道のどこに位置しているのかも分かりません。

Q 新冠町のイメージや町の強みと弱みはどう感じるか?

『馬産地』一択で、北海道のどこに位置しているのかも分かりません。

『馬産地』一択で、北海道のどこに位置しているのかも分かりません。

(鎌)弊社の事業で、新冠町には何度も来町させていただき、まちの状況は把握した上で参加ですが、現在のように関わる前だと、「馬産地」というイメージ一択で、北海道のどこに位置しているのかも分かりません。

A I.T系の業務はリモートワークの拠点とする場合に必要なサービスは?

I.T系の業務はリモートワークの拠点とする場合に必要なサービスは?



新冠町リモートワーク・ワーケーション実証試験事業

Meeting to exchange opinions



(鎌) 地方創生の取り組みの中でも、失敗する要因は「東京（都市部）に居て、地方を考えているから」と言われています。やはり現地に拠点があると、そこで実際に見る、体験するということの重要性に各企業が気づき始めていると思うので私もその考えは良いと思います。

(鎌) 今の若い世代は、お金や地位というより、社会貢献という概念を重視する子が多く見受けられますね。なので、「あなたのアイデアが、新冠、そして日本の農業を変えていく」というテーマを打ち出し、その中で、実際の農家さんとの連携や町の既存事業を活用しながら、研究開発、さらには新規就農といった可能性もあると思うので、そういう若者の傾向を捉えた呼び込み方も有効

(鎌) 地方創生の取り組みの中で、失敗する要因は「朝日小学校を使つて『ラボ』を作ります。企業の皆さんは、その中で、ICTを活用した研究開発等を行つてください」という形で呼び込むと、①周辺農家さんと連携した実証実験や、②季節労働者として農家さんを手伝いながら、現場で本当に必要とされるICT技術を発掘し、その研究開発をしてもらおうという双方の課題を補い合う面白い仕組みが生まれると思います。

(鎌) 地方創生の取り組みの中で、失敗する要因は「東京（都市部）に居て、地方を考えているから」と言っています。やはり現地に拠点があると、そこで実際に見る、体験するということの重要性に各企業が気づき始めていると思うので私もその考えは良いと思います。

(岩) 施設見学をした第一印象としては、何にでも使えると思いました。廃校活用の事例は全国的に多いので、アイデアは似たり寄ったりな答えになるかもしれません。町としてどこまでお金をかけて、どこまでやるのか、明確な方針の打ち出しが重要だと思います。企業から見る、地方創生というのは、とても需要がある領域でもあるんです。

(朝日小学校を使つて『ラボ』を作ります。企業の皆さんは、その中で、ICTを活用した研究開発等を行つてください」という形で呼び込むと、①周辺農家さんと連携した実証実験や、②季節労働者として農家さんを手伝いながら、現場で本当に必要とされるICT技術を発掘し、その研究開発をしてもらおうという双方の課題を補い合う面白い仕組みが生まれると思います。

(岩) 朝日小学校を使つて『ラボ』を作ります。企業の皆さんは、その中で、ICTを活用した研究開発等を行つてください」という形で呼び込むと、①周辺農家さんと連携した実証実験や、②季節労働者として農家さんを手伝いながら、現場で本当に必要とされるICT技術を発掘し、その研究開発をしてもらおうという双方の課題を補い合う面白い仕組みが生まれると思います。

(鎌) 朝日小学校を使つて『ラボ』を作ります。企業の皆さんは、その中で、ICTを活用した研究開発等を行つてください」という形で呼び込むと、①周辺農家さんと連携した実証実験や、②季節労働者として農家さんを手伝いながら、現場で本当に必要とされるICT技術を発掘し、その研究開発をしてもらおうという双方の課題を補い合う面白い仕組みが生まれると思います。

A 「地方創生」と絡めた「ICTのまち」の今後を提案。
Q 都市部の企業は地域拠点の重要性に気づき始めている。

朝日小学校の利活用のアイデアは?

(鎌) また、別な話になりますが、朝日小学校には、何かを作るのにちょうどいいスペースが多いのも気になります。都内にはアト

リエのようなものが持てない若手の現代作家さんが多く、そういう人たちに教室単

位で貸出すとかどうでしょうか? 学校

って子供たちが実際に何かを作ったりす

る場所ですし、隣の部屋で別の作家さんが

違うことをやっている環境だと、化学反応

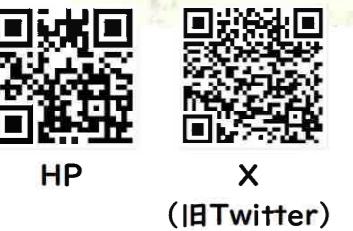
じやないですけど、また、新しいアイデア

や交流が生まれ、面白いと思います。

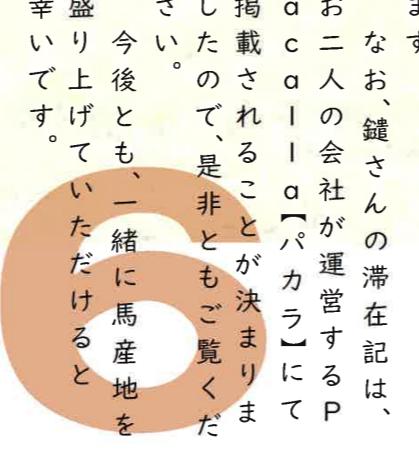
株式会社
アールエムクリエイティブ
rm creative



会社HP



HP X Instagram YouTube Facebook



編集後記

今回の意見交換会には、事業参加の鎌さんのほか、来道していることから、町のイメージや課題に寄り添った濃い意見を沢山いただきました。岩倉代表は学生時代に至ったとのことで、牧場の皆さまにも感謝申し上げます。なお、鎌さんの滞在記は、お二人の会社が運営するPacaLLa（パカラ）にて掲載されることが決まりました。また、町内の牧場関係者から、本事業の紹介を受け参加に至ったとのことで、牧場の皆さまにも感謝申し上げます。

